

シルバーだより

第39号 令和4年11月発行

会報

# おの

公益社団法人  
小野市シルバー人材センター

<https://webc.sjc.jp/onosc/>  
小野市王子町801番地(シルバーワークプラザ内)  
TEL.(0794)62-6222 FAX.(0794)63-5087



各委員長、副委員長の皆さん 於：来住町の蕎麦畑 撮影：カメラ部 五百蔵 二郎 会員

## 【第39号の主な内容】

- ・理事長あいさつ・組織図 ..... 2
- ・企画委員会・安全適正就業委員会 ..... 3
- ・広報委員会・福利厚生委員会 ..... 4
- ・デジタル化推進委員会・シルバーサポート隊 ..... 5
- ・女性活躍推進委員会 ..... 6
- ・会員の活動風景 ..... 7
- ・会員のひろば ..... 8



“秋の装い” 手芸サークル：稲継 容子 会員の作品

ごあいさつ



理事長  
田中 義三

会員の皆さま各分野で日頃の就業、誠にご苦勞様でございます。私ごとですが、理事長就任から約半年が過ぎようとしておりますが、多忙、多様な業務に戸惑いを感じている次第であります。

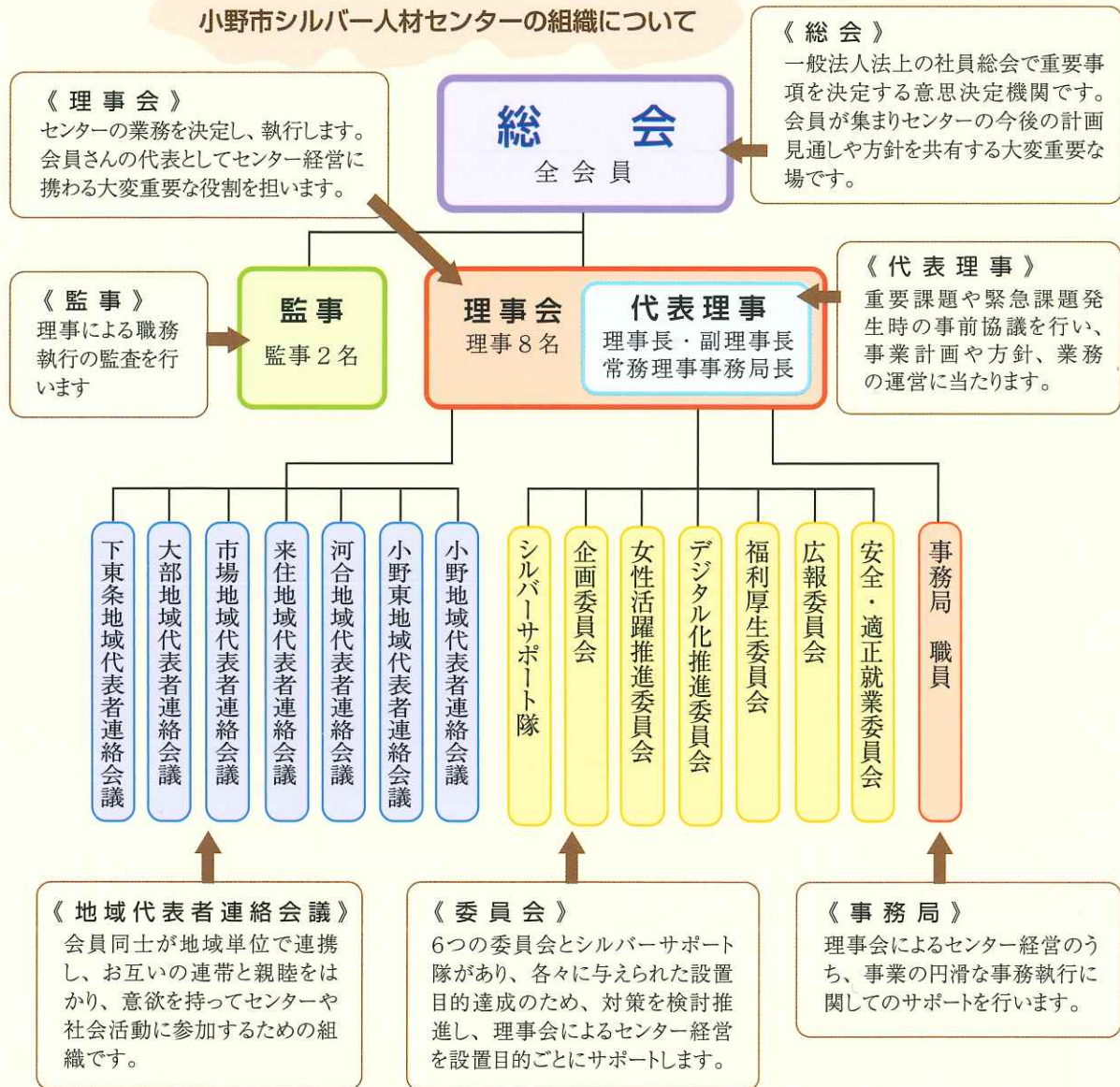
少子高齢化が進み将来的に労働人口が減少する中で、働く意欲ある会員の皆さまが生涯現役社会を実現する上で長年の経験や知識を生かした活躍を続けることが、益々重要になってまいります。

「自主・自立、共働・共助」の言葉を基に地域社会から求められる役割を果たしてまいります。そして、次世代に残すべき社会を創造することに、もうひとつがんばり、ふたがんばりも努力してまいりたい思いであります。会員の皆さま方のご協力をお願いします。

組織図

シルバー人材センターは会員の皆様によって成り立っています。

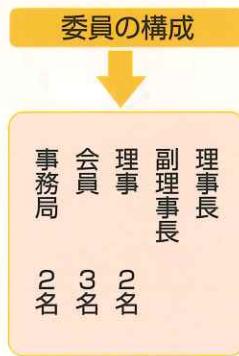
小野市シルバー人材センターの組織について



※組織図は分業や権限関係を明確にするために作成されます。シルバー人材センターでは会員が総会で理事を選任し、理事会が代表理事を選任し、代表理事が委員会、代表会議、事務局の選任を行います。

## 企画委員会

委員長 田中 義三



### 目的

シルバー人材センターの事業に関する事項の検討、その対策を推進する。

### 所掌事項

- 一、センターの新規事業に関する事
  - 二、既存事業の運営方法に関する事
  - 三、センターの中・長期計画の推進に関する事
- その他7事項の各種施策に関する事

### 委員会の役割

委員長は、委員会の検討結果で必要のある事項を理事会に報告し、理事会の承認を得た後シルバー事業、対策に推進されています。

次に現在抱えている課題はインボイス制度の導入です。



「シルバーだよりおの38号」でもお知らせしている通り令和5年10月1日よりインボイス制度が導入されます。会員の皆様方は概ね非課税対象者ですので適格請求書の発行は無いと思われます。このような事から消費税についてはセンターが納付することとなっております。以上のことからどのように財源を確保するか喫緊の課題となっております。このような現状であることを皆様にお伝えし、今後ともご協力をお願いいたします。

尚、市・県側へはシルバー人材センターへの特例的取扱依頼をしています。

## 安全・適正就業委員会

委員の皆さま今年のはじめから

委員長 久保 高重

委員の皆さん今年のはじめから安全の始まりは段取りから

安全の始まりは段取りから

前回の安全パトロールの際に作業道具の使い分けについて教えていただきました。大きい物から小さい物までさまざまな作業道具を揃えておられますので何でお聞きしました。梯子にしても脚立にしても二つか二つあればいいと思えるけれど作業する現場を見れば納得します。剪定作業なので三メートルの高さの木を剪定する場合作業の高さは枝に依じていろいろです。安全に考慮しつつ作業しやすい体制を維持するには高さの違う脚立を用意する必要がありますと教えていただきました。そして作業に取りかかる前に脚立がいいのか梯



安全に作業を進める会員さん

子がいいのか足場を組んだ方がいいのか使う道具を決めるそうです。なるほど納得です、いろんな経験から出る言葉です。会員の皆さんは経験豊富でそれぞれの職場でいろんな作業をしておられます。今までの経験を生かして、新しく作業につかれる方に作業の段取りに加えて、危なかりヒヤリとした体験を伝えて共有をしていただき、安全に働いていただきたいと思います。

### ストップ重篤事故 死亡・長期入院

死亡・長期入院

## 広報委員会

委員長 長谷川 エイ子

会員の皆様、会報「シルバーだよりおの」への寄稿、作業中の取材等ご協力いただきありがとうございます。

昨年より年3回の発刊そして事務局主導から会員主導に移行しました。新しく加わっていただいた協力員さんに編集作業を担っていただき、委員全員協力し発刊できました。昨年発刊の36号と今回発刊の39号では、会員の皆様に少しでも理解していただけたらとの思いで小野市シルバー人材センターの組織と役割、そして各委員会活動を紹介させて頂きました。来期は「会員のひろば」に力を入れていきたいと考えていますので、皆様の趣味や旅行の思い出、お孫さんとの楽しいひと時、絵や写真、文芸作品等、たくさんの方の寄稿をお待ちしています。「シルバーだよりおの」の配布は会員の皆様だけでなく、市役所を始め図書館、エクラ、各コミセン等の公共施設、小野市内の神戸電鉄やJRの駅に

も置かせていただいています。一人でも多くの方々に読んでいただき、小野市シルバー人材センターの活動をアピールし、イメージアップを計り、会員拡大にも繋がっていきたく思っております。

楽しく、読みやすく、また心待ちにしていただけですので、皆様のご協力をお願い致します。また、読まれての感想、提案等お気づきの点がありましたら広報委員や提案ポスト、事務局職員等まで匿名でかまいませんのでよろしくお問い合わせ致します。これからの広報活動に生かしてまいります。

新しい広報誌ができました  
おねがいます。



広報委員会の様子

## 福利厚生委員会

委員長 藤井 勝昭

昨年発刊のシルバーだより36号にて、令和4年度の活動計画案と今後の新たな取組みの提案をしましたが、今回はその具体策を挙げます。

### ①会員親睦旅行

過去2年間は新型コロナウイルスの影響で中止になりましたが、本年度は会員さんからの強い要望もあり実施いたします。

実施日 11月6日(日曜日)

行き先 岡山方面

### ②グラウンドゴルフ大会

実施日 11月24日(木曜日)

場所 こだまの森(雨天順延)

### ③ボランティア活動

地域社会へ貢献する活動ですが、長年同じ活動場所であり、見直しの意向もあり変更の予定です。候補地として「桜つつみ回廊」「黍田町のやなせ苑の桜つつみ」と「大島町の大島川桜回廊」を検討中です。実施時期は令和5年3月4日(土)を予定しています。多数のご参加をお待ちしております。

これら三大事業に加えて本年度の新たな事業として

### ④フレイル予防活動事業

フレイルとは高齢者が筋力や認知機能が低下していく状態「虚弱化」のことで最近では加速の傾向をたどっています。この「虚弱化」を予防するために今回認定サポーターにバスガイドを起用し出前教室を実施します。最近このような取組みを各方面で実施しておりますが、バスガイドをサポーターとしての講習会は全国でも初めてであり注目されています。実施時期は令和5年2月ごろに2日間を予定しております。福利厚生委員会の今年度の新たな取組みでもありますので是非皆様方多数のご参加をお待ちしております。



福利厚生委員会の様子

## デジタル化推進委員会

委員長 吉田 元三

(活動報告)

デジタル化推進委員会では、会員の希望が多いスマホ教室や事務局及び会員にとって大変手間のかかる就業予定や就業報告書の作成をデジタル化により効率化を図ることなどを重点施策として取り組んでいます。

スマホ教室については、NTTドコモさんの協力により、会員向けに4月7日に開催予定で進めていきましたが、コロナの影響で中止となりました。そんな中、兵庫県シルバー人材センター協会の講習会の案内があり、当センターでの開催を依頼し8月25日にコミセンおのでの開催となりました。改めて当委員会主催でスマホ教室を11月17日(木)に開催することになりました。

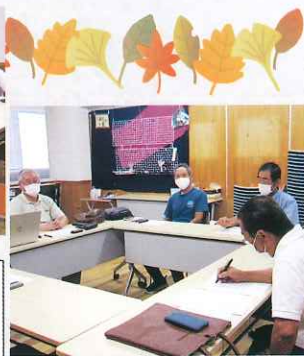
就業報告書のデジタル化については橋本眞一氏、小川憲造氏、蜜聡秀氏の3名を協力員として、デジタル化による効率化を進めるために活動していただいています。

今年度は、就業報告書のデジタル化による自動出力システムを開発し、第一期としてコミセンやアクトなど小野市契約関係の管理業務就業先に導入をすすめているところとです。このシステムは、就業予定から報告書作成まで自動的に作成できるツールです。また、管理業務以外の就業についても、このツールをもとに順次開発を進める予定です。

追記…藤田理事長の退任により田中理事長がデジタル化推進副委員長となっています。



デジタル化推進委員会  
会議風景



## シルバーサポート隊

サポート隊長 石井 喜晴

(シルバーサポート隊の現状)

「きれいになった!!」「助けていただき、大変ありがたい」「困っていたので、とてもうれしい」など…お客様の声が励みとなり、サポートの活動に一段と熱が入ります。

サポート隊への依頼は昨年の同期期と比べて、かなり増えてきています。とてもうれしいことです。これまでの隊員の誠実な態度や丁寧な対応が実を結び、市民の皆様に認識され、広がりを見せていると思っています。

家庭生活は多種多様な家事があり、年齢的に、身体的にその家事ができにくくなったり、つらくなったりすることがあります。まわりの支援が必要な場合は気軽に声をかけてください。待っています。

これからも地道に、継続して丁寧にサポート隊の活動を展開していきたいと思っています。



作業するサポート隊員



## 女性活躍推進委員会

小林 睦子 会員

女性活躍推進委員会は、

- (1) 女性会員拡大の推進に関すること。
- (2) 女性会員の就業機会の拡大に関する事。
- (3) 女性会員の活動の充実を図る取り組みに関する事。
- (4) その他、会員相互の連携と活躍推進等に関する事。

を検討し推進する目的で令和3年8月に発足いたしました。

その頃の私は、日頃の仕事を一杯させて頂き、月末には事務所へ報告に行くという生活の繰り返しで、事務所でお会いした人に挨拶はするけれど、親しくなる機会も無く、ただ仕事をするためだけに会員になっていくような、何か物足りない寂しい気持ちだったと思います。そんな時に女性活躍推進委員会のお誘いがありまして、良い取り組みだなと思いました。せっかくなので縁を頂いたので、仕事だけではなく、会員さん同士の親睦も図っていったら楽しいだらうなと思います。

うなと思えます。

これまでの活動ですが、昨年の12月に明石市シルバー人材センターさんに視察研修に行かせていただいたのが印象的で、このセンターさんでは、女性委員会の方々が大変活躍されており、「みんなであそぼう」とか「くりすます会」などをテーマにお手玉をしたりピングをしたりと女性会員が楽しく集える機会を設けておられます。とても楽しんで活動されている様子が伝わってきて勇気をいただきました。コロナ禍で人が集まるのが難しいですが、女性会員さんが明るく元気で活動できるお手伝いのできたらなと思っています。当委員会が発足して一年でまだヨチヨチ歩きです。皆様のアイデアを頂戴できたら幸いです。

### ●グラウンドゴルフ練習会●

令和4年9月15日(木) 14時、龍翔ドームにて第1回女性活躍グラウンドゴルフ練習会を開催しました。30度を優に越える暑さの中、8人の会員さんの参加でスタート。熱い、暑い、あつ、いプレーで次々とホールポストにボールが吸い込

まれていきました。初めてスティックを握る会員さんが多い中、ホールインワンもたくさん出て黄色い歓声が響き渡り、とても充実した楽しい練習会となりました。これからの練習日程・時間・場所は左記の通りです。女性会員の皆さんぜひご参加下さい。一緒に楽しい汗を流しましょう！

### グラウンドゴルフ練習日程

月	日(曜日)
10	14(金)
11	15(火)
12	15(木)
1	20(金)
2	15(水)
3	15(水)

時間：14：00～  
場所：堀井城跡ふれあい公園

これからも楽しい企画をたくさんしたいと思います。みなさんの参加をお待ちしています。

### ホールインワンでピース



年を忘れてワーワー キャーキャー 言えて良かった



練習を終えて笑顔



次のホールは？



ねらいを定め?





こんな感じに研げるよ



受付

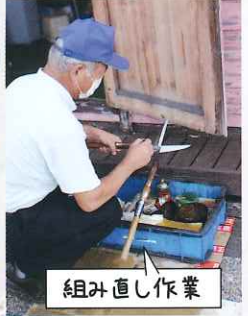
ハサミ 研いでください

# 刃研ぎ

## 刃研ぎ館



最後の調整



組み直し作業



ぼらして グラインダーにかける



切れるように なるかしら?



きれいになった! ありがとう!



仕上げは手で丁寧に



グラインダーで研ぐ



たくさんのチップ! 古いチップは花木の 肥料になるよ



薪ストーブ用にいただきます

砕いたばかりの チップは 雑草押さえに



## ヤードの薪とチップ

切断されて積上げられた薪



たいへん きました



これでいいのかな?

なるほど、わかった!



## スマホ教室

皆さん終了証書をいただきました

今からはじめます。ちょっと緊張しています。

※兵庫労働局委託 高齢者活躍人材確保育成事業「スマートフォン活用講習」

## 会員のひろば

シルバーフェスティバル

稲継 容子 会員

コロナの流行している中で、兵庫県シルバー人材センター協会フェスティバルが開催されることになり、ゲストに徳永ゆうきさんが参加、3年ぶりに手芸サークル「布あそび」の作品を展示販売することになりました。皆さんの手作り感あふれる作品を持っていき、メンバー11人中5人の昔の美人達が売り子になって、汗だくになりながら一生懸命販売しました。お客様共々私達も楽しめました。朝早くからだだったので少し疲れましたが和気あいあいと楽しい一日を過ごしました。皆様ご苦労様でした。

(令和4年9月3日(土)にデュオこうべ浜の手デュオドームにて開催)



忙しかったけど頑張ったね!



## 販売をする手芸サークルの皆さん



## 木工の作品作り

長谷川 強 会員

写真の裁縫箱は、若い頃から好きで始めた木工品です。枝や木目の状態を見極めながらコツコツと作る作業は気力・体力との戦いです。最近目は衰えて細かい作業が苦になってきましたが、好きな木工からはなかなか離れることは出来ません。これからも続けていきたいです。

### お裁縫が楽しくなりそう



▲とても重厚でおしゃれな木製の裁縫箱

(取材 木下賢司 会員)

## 編集室より

広報掲載の写真の多くはカメラ部の五百蔵二朗会員が撮っています。今回は被写体になっていただきました。



▲こんなところからも! アングルに工夫もされているのですね

### なかなかいいよ!



★編集後記 紅葉の季節になりましたね。今号はシルバー人材センターについて皆様により一層理解を深めていただけるよう少々難しい話題も取り上げました。また後半は会員さんたちの活躍されている様子を写真いっばいで掲載していますので私もやってみようと思われる方、是非参加してみてください。いつもより少ない8ページのシルバーだよりですが、皆様のご感想ご意見を遠慮なくお聞かせ下さい。

▼ 今号の名言は清少納言の枕草子(一万年堂出版)より引用しました。 木下 賢司 会員